

## 清田区社会福祉協議会 新会長就任あいさつ



会長 濱田 英彦

新年あけましてあめでとうございます。

平成23年11月14日をもちまして、社会福祉法人札幌市清田区社会福祉協議会会長に就任いたしました。少子化が進み、高齢社会の到来が間近になる中、地域福祉活動はますます重要な取り組みになってきます。お互いに支え合う優しいまちづくりのため、ボランティア活動の振興や町内会・自治会単位といった小地域における支え合い活動の支援などを、清田区の皆様とともに推進してまいりたいと考えています。

至らぬ点もあるうかと存じますが、精一杯職務に邁進してまいりますので、皆様方からの変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

**福祉でまちづくり～住み慣れたふるさとで安心して暮らせるように～**

## 福祉のまち推進センター活動紹介！ 福まち

今回は、清田区内の地区福祉のまち推進センターで取り組まれている、援助を必要とされている方の「見守り活動（お元気ですか活動）」の取り組みをご紹介します。

### 活動その1

#### もしもの時の「救命医療情報ポスト」、日頃の生活でも安心です。



「ポスト」とポストの中に入れる「救命情報安心カード」。かかりつけの医療機関や服薬情報などを記入しておきます。

里塚・美しが丘地区福祉のまち推進センターでは、昨年8月から70歳以上のひとり暮らし高齢者へ「救命医療情報ポスト」(冷蔵庫に保管)を配布する活動をおこなっています。

この「救命医療情報ポスト」は、病気やケガなどにより緊急時に本人の情報を確認できない時の「円滑な救急活動」や、震災時の「円滑な安否確認」につなげるためのものです。

利用されている方にとって  
は、このポストを設置してい

ることで、万が一の時の備えも整っていることから、普段から安心して生活をおくるのに役立っているようです。

里塚・美しが丘地区  
福祉のまち推進センター  
運営委員長 藤木 靖子

『救命医療情報ポスト』は180名の方々に配布させていただきました。配布後は、町内会・自治会の福祉推進員が「救命情報安心カード」の更新確認のため、定期的に訪問させていただき、見守り活動にも結びつけて取り組んでいます。

これからも消防などの関係機関とつながりを深め、充実した活動を進めていきたいです。



町内会の福祉推進員の方が定期的に来てくれるのも嬉しいです。(利用者の藤田さん(左)と福祉推進員の伊藤さん(右))